

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和5年度分)

施設名	群馬県総合スポーツセンター (ALSOKぐんま総合スポーツセンター)	所管課	地域創生部スポーツ局スポーツ振興課
指定管理者名	(公財)群馬県スポーツ協会	指定期間	5年
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし		R2.4.1 ~ R7.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	前橋市関根町800
指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び付属設備の使用の承認に関する業務 ・使用の承認の取り消しに関する業務 ・使用期間の変更等に関する業務 ・休館日の変更等に関する業務 ・開館時間の変更等に関する業務と施設等の維持管理に関する業務及び施設の管理に関する事務のうち、知事が別に定める業務

2 職員の状況(令和5年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	5人		
短時間雇用の職員:	18人	合計:	23人

3 収支の状況(令和5年度決算額)

収 入		支 出	
指定管理料	231,000,000	人件費	74,670,848
利用料収入	62,473,550	委託料	101,610,597
		光熱水費	78,783,676
		租税公課費	5,580,000
		その他(修繕費、消耗品費等)	41,668,281
収入合計	293,473,550	支出合計	302,313,402

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和5年度(実績)	(参考)令和4年度(実績)	(参考)令和3年度(実績)
①年間利用者数(人)	802,460	769,971	432,775
②使用料収入(円) (県納付額)	0	0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	62,473,550	63,381,970	53,838,770

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
◎大規模大会の受入	通年	参加者数は下記のとおり		
群馬大学入学式	4/4、5	5,300	大学入学式	
東日本U12バスケットボールスプリングフェスティバル登利平カップ	5/3~5	1,620	小学6年生以下の大会	
令和5年度関東スポーツ推進委員研究大会 群馬大会	6/8~10	2,030	スポーツ推進委員の研究大会	
関東信越地区高等専門学校体育大会卓球競技	6/30~7/2	800	高等専門学校の大会	

関東6・9人制バレーボールクラブカップ男女選手権カップ	7/7～9	1,465	クラブチームの選手権	
関東中学校バドミントン大会	8/5～8	2,360	中学生の大会	
2023年度関東女性バレーボールいそじ大会	9/16・17	990	50歳代の大会	
西関東小学生バンドフェスティバル・マーチングコンテスト	9/30・10/1	2,010	小学生のバンド大会、マーチング大会	
リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023ぐんま	10/6～8	7,020	がん撲滅運動のイベント	
県民スポーツ祭ぐんまねんりんピック2023	10/17～19	5,055	県内高齢者の健康の保持増進と交流の大会	
上毛新聞社旗争奪高校剣道大会・錬成会	10/20～22	4,500	高校生の大会	
関東レディースソフトテニス大会	10/20・21	760	女性の大会	
ぐんまマラソン	11/3	5,790	駐車場及び給水所	
群馬県民スポーツ大会秋季大会	11/5・12	3,850	県内郡、市対抗大会	
前橋中央ライオンズクラブカップU-12バスケットボール大会	12/15～17	4,600	小学6年生以下の大会	
東日本中学校選抜剣道大会	3/15～17	3,540	中学生選抜大会	
令和5年度群馬県大学学位授与式	3/21・22	3,300	大学学位記授与式	
全国スポーツ少年団剣道交流大会	3/28～30	2,034	小・中学生大会	

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和5年12月1日～令和6年1月31日

(実施方法・回収率等)

指定管理者制度に伴う事業評価(モニタリング)の一貫で、管理者側としての利用者アンケートを実施する。総合スポーツセンター内の各施設に利用者数に応じ、アンケート用紙計200枚を配布した。未記入の項目もあったものの、回収率としては、100%であった。コロナ感染症も5類に移行され利用者等も徐々に増え活気を取り戻しつつあるが、調査人数をコロナ以前の半数としている。

(項目別回答集計)

・性別 : 男性 61.00% 女性 38.00% 無回答 1.00%

・年齢 : 10代 15.00% 20代 11.00% 30代 13.50% 40代 16.50% 50代 14.50%
60代 13.50% 70代 13.00%

事務職 13.50% 専門職 26.50% 管理職 4.00% 商工自営 1.50% 販売
サービス業 2.00%
・職業 : 生産サービス 1.50% 農林漁業従業者 0.00% 専業主婦 7.50% 学生 14.50% 無
職 10.50% その他 15.00%
無回答 1.00%

・地域 : 前橋市内 109名 (54.50%) 前橋市外 82名 (41.00%) 県外 7名 (3.50%) 無回
答 2名 (1.00%)

・実施スポー
ツ (複数回
答可):
・バレーボール 1.80% ・バドミントン 4.50% ・バスケットボール 4.50% ・ミニバス 0.90% ・空手道 3.60%
・バトントワリング 0.45% ・マーチング 0.45% ・体操・新体操 4.50% ・ボクシング 0.45% ・レスリング 0.90%
・ウエイトリフティング 0.45% ・トレーニング 6.31% ・卓球 9.01% ・柔道 3.60% ・剣道 5.86%
・武術 1.35% ・なぎなた 0.45% ・テニス 6.78% ・ソフトテニス 9.01% ・スケート 11.26% ・弓道 6.76%
・アーチェリー 6.76% ・ダンス 1.80% ・クライミングウォール 0.45% ・その他 6.31% ・無回答 1.80%

・利用頻度 : 週1~2回 40.00% 月1~2回 20.00% 年1~2回 14.50% その他 21.50% 無回答 4.00%

・施設充実度 : 満足 41.50% やや満足 35.00% やや不満 15.50% 不満 4.00% 無回答 4.00%

・予約方法充実度 : 満足 47.50% やや満足 26.00% やや不満 11.00% 不満 2.50% 無回答 13.00%

・利用料金充実度 : 満足 50.00% やや満足 33.00% やや不満 10.50% 不満 1.00% 無回答 5.50%

・開館・閉館時間 : 満足 54.00% やや満足 25.50% やや不満 12.50% 不満 2.50% 無回答 5.50%

・案内表示 : 良い 50.50% やや良い 37.50% やや悪い 8.00% 悪い 0.50% 無回答 3.50%

・施設の清潔性 : 良い 62.00% やや良い 28.50% やや悪い 5.50% 悪い 0.50% 無回答 3.50%

・施設の安全性 : 良い 58.00% やや良い 30.00% やや悪い 5.00% 悪い 0.50% 無回答 6.50%

・職員の対応 : 良い 73.50% やや良い 20.00% やや悪い 1.50% 悪い 1.00% 無回答 4.00%

・協会HPIについて : 知っている 61.50% 知らない 34.00% 無回答 4.50%

・HPの見やすさ : 見やすい 26.83% やや見やすい 28.46% 普通 27.40% 見づらい 4.07% 無回答 3.25%

・センターHPIについて : 知っている 63.50% 知らない 27.50% 無回答 9.00%

(利用者からの意見等)

- ・施設、備品の老朽化、不具合等に関する事。
- ・旧施設の冷暖房設備の設置及び旧施設トイレの改善に関する事。
- ・予約方法、使用区分、利用料金などに関する事。
- ・利用時間の拡大、使用条件(ルール)に関する事。
- ・イベント駐車場の整備に関する事。

(調査結果分析)

- ・利用頻度は、今年度も「週1～2回」と「月1～2回」の割合が合わせて6割を超えており、定期的に利用する団体や個人のリピーターが多い。
- ・利用に関する充実度は「満足」と「やや満足」の割合が合わせて7割を超えており、更に利用者のニーズに応えられるよう取り組みたい。
- ・施設に関する項目は「良い」と「やや良い」の割合が合わせて8割以上あった。今後も安心・安全を第一に取り組みたい。
- ・職員の対応に関する項目は「良い」と「やや良い」の割合が合わせて9割以上あった。今後も利用者の目線に立った対応を心懸けたい。

(調査結果への対応状況)

- ・令和5年度は、コロナ感染症も5類に移行され各施設における人数制限等も撤廃し、開館したが、各施設の設備や各器具の使用頻度も多く不具合等が発生し、改善についての指摘、要望も多くなってきた。器具も例年部分補修等は行ってはいるが、老朽化による損傷もあり、部品供給にも限界があるため、特にトレーニング器具等の更新を含め今後県と協議していきたい。
- ・開館4年目となるアーチェリー場については利用方法や的の位置、レーンの並び等の要望などがあり、アーチェリー協会と相談し改善していきたい。
- ・少数ではあるが職員の対応についての苦言が見受けられた。職員研修等を行い対応の改善を図りたい。
- ・予約方法、特にインターネット予約については、さらに検討を行いたい。
- ・多くの利用者から頂いたご意見ご要望を真摯に受け止め、即日対応可能な事案については積極的に対応し、大きな事案に関しては、今後も県と協議し、整備、修繕等していきたい。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

- ・利用者からの苦情・要望等については、その年度ごとに指定管理者で可能な範囲で対応してきた状況。

7 管理運営状況の評価 (A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模大会等の開催に際し、機器等の事前確認を行い、トラブル発生時には速やかに対応し、支障が生じないよう運営されている。 ・利用者、競技団体からの要望に対し、どのようにすれば対応可能か前向きに検討し、調整を図りつつ運営を行っている。 ・利用団体等に不便のないよう、限られた人員のなかでシフト管理を適切に運用して対応している。 	<p><評価できる事項></p> <p>大規模大会等競技団体が活用しやすいよう開館時間(早朝からの開館等)、休館日の調整を実施している。</p> <p><改善すべき課題></p> <p>老朽化した施設及び設備の修繕を進めていく必要がある。</p>

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	施設の設置目的を踏まえ、利用者の立場に立ち、スポーツを通してすべての利用者が健康の保持増進、生きがいづくり、または競技団体においては、競技力の向上の実現等多様なニーズに応え、安全で衛生的かつ省エネ環境に配慮した施設の提供を行うことができた。
評価委員会の年度評価	A	適切な組織体制のもと、円滑に管理運営が行われている。